

ふるさと納税便り vol.8

ふるさと応援寄附（ふるさと納税）をいただいた皆様へ

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

皆様には、ふるさと納税を通して、本市に対してたいへん温かいご支援をいただき誠にありがとうございます。

ふるさと納税便りは、皆様からの貴重な寄附金を、どのように活用させていただいたのか、その内容についてお知らせするものです。

今回は、平成27年に頂戴した寄附金を活用し、平成28年度に実施した事業内容についてお知らせいたします。

今後も引き続き、佐賀市への応援をよろしく願いいたします。

佐賀市長 香島敏行



ラムサール条約湿地 東よか干潟に渡来するクロツラヘラサギ

1. ふるさと応援寄附金

平成28年度の使いみちのご報告

平成27年1月～12月に頂戴した寄附金29,846,000円については、下表のとおり平成28年度に実施した事業に活用させていただきました。

使途指定をいただいたものはご指定内容をもとに、使途指定がなかったものは(1)～(16)の中から8つの寄附メニューに振り分けて、活用させていただきました。次のページからは、詳しい使いみちについてご報告いたします。

メニュー項目	H27. 1～H27. 12	H28年度事業	備考
	寄附金合計	活用額（決算）	
(1) 佐賀の空を背景に！ 「バルーン大会」	1,250,000円	1,250,000円	
(2) みんなで盛り上げよう！桜マラソン	290,000円	590,000円	
(3) のんびり、ほっこり、古湯映画祭	270,000円	270,000円	
(4) 夏は高原へ！みつせ高原キャンペーン	155,000円	355,000円	
(5) 咲き誇る！大和の花しょうぶ園	190,000円	390,000円	
(6) 子どもたちへの本のプレゼント	4,249,000円	5,249,000円	
(7) さあ！大人の出番です。「子どもへのまなざし運動」	1,615,000円	2,115,000円	
(8) 応援したい！市立小・中学校への支援 ※指定された学校に配分	1,817,000円	3,112,000円	
(9) 桜並木の保全（多布施川桜道）	565,000円	1,065,000円	
(10) 桜並木の保全（川副桜ロード）	1,490,000円	1,224,179円	後年度のために一部積立て
(11) 干潟を守ろう！自然共生活動の支援	2,635,000円	2,635,000円	
(12) 伝統文化の保存継承支援	1,140,000円	1,140,000円	
(13) 世界遺産・三重津海軍所跡	311,000円	811,000円	
(14) 大隈記念事業	1,615,000円	2,747,000円	H27までの積立てをあわせて活用
(15) 市民活動の応援	515,000円	515,000円	
(16) 水網都市・佐賀をきれいに	820,000円	820,000円	
(17) 市長おまかせ（指定なし）	10,919,000円	-	一部を(1)～(16)のうち8つのメニューに振り分け
合 計	29,846,000円	24,288,179円	

ご寄附の活用状況

1 佐賀の大空を背景に！「バルーン大会」

2016年10月28日（金）から11月6日（日）まで、佐賀市嘉瀬川河川敷をメイン会場として、19年ぶり3回目となる「佐賀熱気球世界選手権」を開催しました。

今大会は、33の国と地域から186機のバルーンが参加し、世界トップレベルの熱戦が繰り広げられ、期間中は131万人のお客様で賑わいました。皆様から頂いた寄附金は、バルーン広報パンフレットの作成費用の一部として大切に活用させていただきました。



2 みんなで盛り上げよう！桜マラソン

さが桜マラソンは2017大会で5回目を迎え、佐賀の一大イベントとして定着してまいりました。寄附金を活用させていただき、桜マラソンではおなじみとなったスティックバルーンなどの応援グッズを作成しています。コース沿道や給水所で、小さい子どもから大人まで、ピンクのバルーンをふってランナーをお迎えする姿が、さが桜マラソン人気の秘訣です。

大会終了後、ランナーからも、応援が素晴らしかった等、好評の声をいただいております。



3 のんびり、ほっこり、古湯映画祭

「温泉に入って映画を見られたらいいですね。映画館の無い町で映画祭も面白いと思いますよ。」と、佐賀市の自主上映団体の呼びかけで、昭和59年にこの「富士町古湯映画祭」は始まりました。

33回目となる今回は、2016年9月17日（土）から19日（月・祝）まで「矢口史靖監督と鈴木さんたち」と題し、多数のゲストをお招きしての開催予定でした。開催期間中に台風最接近の報を受け、やむなく全日程中止となりましたが、皆様から頂いた寄附金は、広報ポスター・チラシ等の作成費用やダイレクトメール送付料の一部として大切に活用させていただきました。



4 夏は高原へ！みつせ高原キャンペーン

佐賀市の北の玄関口である三瀬村の観光資源を積極的にPRし、観光客誘致及び地域活性化を図る目的で「みつせ高原キャンペーン」を実施しました。

①情報誌（フリーペーパー）を作成し、三瀬に来られたお客様に対し、三瀬高原周辺のレジャー、カフェ、レストラン、直売所、観光農園などの紹介を広く行いました。

②キャンペーン参加店に情報誌を設置し、他店への誘導につなげるためにスタンプラリーを実施し、抽選で豪華賞品が当たるイベントを実施しました。



ご寄附の活用状況

5 咲き誇る！大和の花しょうぶ園

大和中央公園の花しょうぶ園は、旧大和町の町花であった「花菖蒲」を広く鑑賞できる施設として、平成3年に開園しました。現在、1ヘクタールの敷地内に約100種類4万株の花菖蒲を栽培しており、約11ヶ月間の育苗・生育管理を経て、花菖蒲の開花時期（5月下旬～6月下旬の1ヶ月間）にあわせて開園しています。毎年、市内はもとより県内外から多数の来園者をお迎えし、多くの皆様から好評をいただいております。平成28年度は、9,900名の入園者がありました。今後も初夏の美しい景色を多くの皆様に楽しんでいただける場所として、また、何度でも来園していただける公園づくりをめざして管理及び運営を行ってまいります。



6 子どもたちへの本のプレゼント

佐賀市立図書館

【本館】

本館では、新刊書を中心に絵本486冊を購入しました。児童向けの本は利用がたいへん多く、中でも絵本は子どもが本に触れ合うきっかけになる大切な資料です。購入した絵本は、図書館を訪れる子育て中の大人から、一人読みができるようになった子どもまで、毎日、多くの人に利用されています。



【諸富館】

諸富館では、絵本69冊、大型絵本1冊、紙芝居2冊、児童書39冊を購入し、入口カウンター前に「ふるさと納税」コーナーを設けて、子どもから大人まで多くの皆様にご利用いただいています。休日にはご家族一緒に来館され、お父さん・お母さんがお子さんに絵本を読んであげたり、借りる本と一緒に選ばれるなど、わくわくして楽しそうな姿をたくさん目にするができます。

私達図書館職員やおはなし会ボランティアの方々も、真新しい絵本を手にし、図書館や保育園等での絵本の読み聞かせに活用させていただいています。



【大和館】

大和館では、児童書279冊を購入し、その内154冊を利用が多い絵本の購入に充てることができました。大和館では、読み聞かせなどで貸出頻度が高い大型絵本の蔵書数が少なかったため、高額な大型絵本を購入できたことにより、利用者にたいへん喜ばれています。

また、ブックスタートを目的とした「お出かけおはなし会」でも、購入した絵本を読み聞かせの資料として利用させていただきました。



ご寄附の活用状況

6 子どもたちへの本のプレゼント

【富士館】

富士館では、身近な自然に関心を深める本や、例年の古湯映画祭にちなみ映画に関する本、子どもの心を育み寄り添う絵本など、あわせて児童書29冊、紙芝居1冊を購入しました。なかには教科書単元に沿った調べ学習資料や、おはなし会や読み聞かせに適した本も含まれます。

「ふるさと納税の本」展示中は、楽しそうに感想を言い合う親子や、静かに読みふける子どもたちの様子を見ることができました。



【三瀬館】

三瀬館では新刊本から勉強に役立つ本、季節の絵本など、児童書を計32冊購入し、「ふるさと納税の本」の特集展示をしました。本が好きな子どもや、子どもを連れのお母さん、お父さんなど、多くの方々が本を手に取り、借りていかれました。今後もたくさんの方に本を読んでいただきたいと思います。



【川副館】

川副館では、郷土の作家である下村湖人の「次郎物語」や、長年読み継がれている絵本、さらに小中学校でも広く活用できるよう、教科書単元に沿った調べ学習のシリーズ本や修学旅行に役立つ本を選び、児童書76点、大型絵本3点、紙芝居1点を購入しました。夏休みに行った「ふるさと納税の本」展示期間中は、宿題の読書感想文や自由研究のために本を借りていく親子や、読んだ本を友達に勧める子どもたちの姿がありました。



【東与賀館】

東与賀館では、新刊書を中心に、紙芝居を含む児童図書175冊を購入し、子どもの本を充実させることができました。来館する子どもたちだけでなく、お話サークルや学校への団体貸出サービスにも活用しています。また、地域の読み聞かせボランティアの方々も新しい大型絵本や紙芝居をたいへん喜ばれています。



「市民とともに育つ」佐賀市立図書館は、今後も図書の充実を図り、皆様に愛される図書館をめざしていきます。

ご寄附の活用状況

7 さあ！大人の出番です。「子どもへのまなざし運動」

佐賀市では、市民総参加で子どもを育む「子どもへのまなざし運動」を推進しています。市内の各地域では「登下校時の見守り運動」や、地域ごとの「まつり」や「イベント」など様々な取り組みが行われています。

いただいた寄附金は、地域での活動の際に使用する「まなざしベスト」や「まなざし帽子」、「のぼり旗」などの作成に使用させていただきました。地域の皆さんからは「ベストは目立つ色なので、着用していると子どもたちにも分かりやすく、コミュニケーションもとやすい」などの、ありがたい言葉もいただいています。

今後も「子どもへのまなざし運動」を引き続き推進し、市全体に広めてまいります。



8 応援したい！市立小・中学校への支援

金立小学校で購入した糸のこぎりは、振動も少なく扱いやすいので、木工作品づくりがとても楽しくできました。難しい切り方は先生から教えてもらいながら、直線や曲線、形の切り取りの技術を身につけることができました。

東与賀小学校では、これまで保健室の畳敷きのスペースに布団を敷いて休養しており、決して快適な環境ではありませんでした。今回購入したソファベッドは、普段はソファとして利用していますが、座り心地も寝心地もとても快適です。

それぞれの学校にいただいた寄附の活用状況は、下表のとおりです。

なお、学校の指定がなかったものについては、顕微鏡や体育マット、楽器など、子どもたちの学習に必要な備品類の購入経費の一部として活用させていただきました。

市立小学校への支援 一覧(学校を指定されたもの)

単位：円

循誘小学校	100,000	デジタルビデオカメラ、ことわざ・四字熟語辞典
日新小学校	110,000	ワイヤレスマイク、花苗ほか
神野小学校	20,000	フットサルボール、ソフトミニバレーボール
赤松小学校	60,000	理科実験用安全メガネ、ジャンプスプリングマット
嘉瀬小学校	45,000	石油ファンヒーター、マイク・変換コードほか
本庄小学校	70,000	ドッジボール、ソフトハンドボールほか
高木瀬小学校	80,000	ライト（常備灯）、懐中電灯
金立小学校	100,000	糸のこぎり
久保泉小学校	10,000	地球儀
兵庫小学校	20,000	バドミントンネット・シャトル
芙蓉校（小）	22,500	図書22冊
鍋島小学校	5,000	卓球ラケット
若楠小学校	10,000	ライン引き
諸富南小学校	40,000	総合百科事典
春日小学校	30,000	消火器設置台
川上小学校	20,000	ドッジボール
三瀬小学校	5,000	花苗（ガーベラ、アザレア）
中川副小学校	10,000	電気ストーブ、石油ストーブ
南川副小学校	30,000	電気掃除機
東与賀小学校	160,000	ソファベッド・つい立、カラー大玉
思斉小学校	60,000	算数・国語教材図書、色画用紙

ご寄附の活用状況

8 応援したい！市立小・中学校への支援

市立中学校への支援 一覧(学校を指定されたもの)

単位：円

中学校	単位：円	
成章中学校	80,000	スピーカー、中学生の音楽鑑賞DVD
城南中学校	10,000	図書3冊
昭栄中学校	20,000	CDラジオカセットレコーダー
城東中学校	10,000	黒板ふきクリーナー
城西中学校	10,000	図書12冊
芙蓉校(中)	2,500	図書4冊
鍋島中学校	50,000	陸上ユニフォーム(胸に「鍋島」の文字)
諸富中学校	60,000	印刷機
大和中学校	30,000	折りたたみ傘立
三瀬中学校	5,000	園芸用花
川副中学校	10,000	図書46冊



ワイヤレスマイクを使用した
集会の様子



ことわざ・四字熟語辞典



花苗

9 桜並木の保全（多布施川桜道）

多布施川河畔公園には、ソメイヨシノをはじめ、カンザンやヤエビニシダレ、ウコンなど10種類以上の桜が咲き誇り、市内でも桜の名所となっています。満開の桜が川面に映りこむ景観は多くの市民の方々に親しまれており、佐賀市を離れた方々にとっても心に残る風景のひとつだと思います。

今回の寄附金により、多布施川河畔公園内の北側にある水歴史広場に、ソメイヨシノ17本、ヨウコウザクラ15本、あわせて32本を植樹することが出来ました。春には、多布施川を彩る満開の桜の中、ゆっくりと散策を楽しんでいただけたと思います。



10 桜並木の保全（川副桜ロード）

九州佐賀国際空港北側の桜の名所「さくらロード」は延長1.7km、その両側は400本以上の桜が彩り、毎年、満開時には多くの観光客や花見を楽しまれる方たちで溢れています。皆様から寄せられた寄附金により、平成10年の空港開港記念植樹から今日まで桜の維持管理を行うことができ、今では川副町の名所のひとつとなっています。

今後も多くの方の憩いの場として、来ていただけるように努力してまいります。



ご寄附の活用状況

11 干潟を守ろう！自然共生活動の支援

佐賀市南部の有明海に広がる東よか干潟は、平成27年5月に、国際的に重要な湿地としてラムサール条約湿地に登録されました。頂きました寄附金は、条約登録1周年記念イベントの開催、ラムサールクラブやボランティアガイドの運営など、東よか干潟の価値や魅力を多くの人に伝えるための事業に活用させていただきました。

これからも、佐賀の誇りである東よか干潟の豊かな自然環境を大切な資源として保全するとともに、将来世代に継承するための活動を推進していきます。



12 伝統文化の保全継承支援

佐賀市には、固有の行事や伝統芸能、歴史や文化（地域資源）が溢れています。これらの地域資源は、地域の住民の方などにより守り伝えられてきました。「地域文化保存・継承支援事業」では、これらの地域資源を次世代に継承することを目的とした活動に対し支援を行っています。平成28年度は、下記の6事業への補助を行いました。どの事業も、その成果を地域の行事などで活用し、地元の宝を未来に残そうと活動しています。

- ①「歴史散歩 西川副」作成事業（西川副）
- ②ふるさと追想「北川副」作成事業（北川副）
- ③龍宮社階段等修復事業（久保田）
- ④「新佐賀市の民話」作成事業
- ⑤金立鉦浮立保存会 太鼓修理事業（金立）
- ⑥花御堂復元事業（蓮池）

また、平成28年4月の熊本地震の影響により、一部の指定文化財に被害が発生したため、その修復などにも皆様から寄せられた寄附金を活用させていただきました。



13 世界遺産・三重津海軍所跡

世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産である三重津海軍所跡は、幕末の造船分野における近代化を証言する貴重な遺跡です。三重津海軍所跡では、現在、当時の姿を解明するための発掘調査を行っています。平成28年度は、この発掘調査の概要や成果を分かりやすく伝えるため、頂いた寄附金で解説パネルを作成しました。パネルは、イラストや写真を多く用いることで、三重津海軍所跡を未来へと守り、伝えていく担い手となる子どもたちにも理解しやすい内容としました。

また、イベント等で配布するグッズも寄附金を使って製作しました。

今後もパネルやグッズを活用しながら、三重津海軍所跡の保存・継承につながるPR活動に積極的に取り組んでまいります。



ご寄附の活用状況

14 大隈記念事業

総理大臣を二度務めた政治家として、また早稲田大学の創設者として有名な佐賀の偉人である大隈重信侯。大隈重信侯が生誕し、八太郎（大隈重信侯の幼名）時代を過ごした生家は天保以前の武家屋敷の面影を残した貴重なもので、国の史跡に指定されています。

この度、皆様からのふるさと応援寄附金のほか、国県の補助等を受け、平成26年度から平成28年度にわたり耐震補強等の保存修理工事を行い、平成29年2月11日に一般公開に至りました。

なお、毎月5のつく日（5日、15日、25日）は、大隈重信侯が勉強部屋として使用していた2階部分の見学ができます。そこには、勉強中眠くなったら、頭がぶつかり、目がさめるようにと母・三井子が大隈重信侯のために残した梁（通称：ごつつん柱）があります。受験をひかえた方やその親族の方、勉学に励みたい方等是非ご来館いただき、ごつつんしてみたいはいかがですか？



15 市民活動の応援

佐賀市では、市民活動団体の活動基盤の強化を図り、市民のまちづくりへの参加と実践をすすめるために、市民活動団体が行う公益的な事業に対して、補助金を交付する制度「佐賀市市民活動応援制度」（愛称「チカラット」）を実施しています。

平成28年度は、保健・医療・福祉や学術・文化・芸術・スポーツ、子どもの健全育成などをテーマとする46事業に対して、皆様からの寄附金を活用させていただきました。皆様の暖かい応援ありがとうございます。

これからも、佐賀市の市民活動がより一層活発になるよう努めてまいります。



16 水網都市・佐賀をきれいに

佐賀市では、きれいな水辺空間と快適な生活環境を維持するため、毎年、春と秋に「川を愛する週間」という市民総出の河川浄化運動が行われており、自治会を中心に事業所や教育機関など毎年述べ10万人近い方々が「自分たちのまちは自分たちできれいにしよう」と身近な水路の清掃活動に参加しています。

また、この運動は市民と行政が役割を分担して取り組んでおり、佐賀市は河川清掃に必要な道具の貸出や排出されたごみの回収・処分を担っています。

皆様方から頂いた、この貴重な「ふるさと応援寄附金」につきましては、貸し出し要望が多い河川清掃道具の購入や修理など、市民の皆様が河川清掃をやりやすいように有意義に使わせていただいています。



2 ふるさと応援寄附金

平成29年度の使いみちについて

平成28年1月～12月までに、51,898,871円の寄附金をいただきました。

このうち、使途指定をいただいたものはご指定内容をもとに、使途指定がなかったものは下表の寄附メニューに振り分けて、活用させていただいております。

具体的な活用内容は「ふるさと納税便りvol.9」にてご報告させていただきます。

メニュー項目	H28. 1～H28. 12	備考
	寄附金合計	
(1)佐賀の大空を背景に！「バルーン大会」	2,107,000円	
(2)みんなで盛り上げよう！桜マラソン	690,000円	
(3)のんびり、ほっこり、古湯映画祭	240,000円	
(4)夏は高原へ！みつせ高原キャンペーン	215,000円	
(5)咲き誇る！大和の花しょうぶ園	300,000円	
(6)子どもたちへの本のプレゼント	5,362,271円	
(7)さあ！大人の出番です。「子どもへのまなざし運動」	1,080,000円	
(8)応援したい！市立小・中学校への支援 ※指定された学校に配分	8,297,000円	
(9)桜並木の保全（多布施川桜道）	1,015,000円	
(10)桜並木の保全（川副桜ロード）	1,925,600円	
(11)干潟を守ろう！自然共生活動の支援	2,790,000円	後年度のために積立て
(12)伝統文化の保存継承支援	1,885,000円	
(13)世界遺産・三重津海軍所跡	325,000円	後年度のために積立て
(14)大隈記念事業	2,775,000円	
(15)市民活動の応援	585,000円	
(16)水網都市・佐賀をきれいに	1,030,000円	
(17)市長おまかせ（指定なし）	19,722,000円	重点事業へ振り分け
(18)市長おまかせ（サガン鳥栖の支援）	1,555,000円	後年度のために積立て
合 計	51,898,871円	